

令和5年度 障害者活躍推進計画（横手市病院事業・市立横手病院） 実施状況

目標	項目	目標値	目標年月	実績値	達成状況
①採用に関する目標	6月1日時点での実雇用率	2.60%	令和5年 6月1日	2.59%	目標値を0.01%下回っているが、法定雇用障害者数(令和5年度は延べ8人)は達成している。
②定着に関する目標	職員・会計年度任用職員とも不本意な離職を極力生じさせない。		令和5年度	/	障がい者本人の都合による離職はあったが、不本意な離職は生じていない。
③ワーク・エンゲージメントに関する目標	在籍する障がい者の職場に対する満足度の全体評価（満足・やや満足の割合）	80.00%	令和5年度	83.33%	アンケート調査を実施した結果、昨年度に引き続き目標達成となった。

取組内容	取組実績	今後の方針等
【体制整備】	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用推進者として事務局長、障害者職業生活相談員として総務課担当職員を適切に選任している。 ・総務課担当職員が、秋田労働局が開催した障害者職業生活相談員資格認定講習を受講、修了している。 ・総務担当職員が、障がい者である職員と面談を行い、配慮の必要とする事項の把握に努め、所属課と情報を共有しながら、職場環境の改善に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の職員が障害者職業生活相談員資格認定講習を受講し、相談体制の強化を図る。 ・院内掲示板を通じて、総務課を障がい者である職員の相談窓口であることを周知する。 ・障がい者である職員の配慮を必要とする事項について、引き続き面談等を等して把握に努め、関係部署で連携を図りながら、必要に応じて対策を講じていく。
【職務の選定・創出】	<ul style="list-style-type: none"> ・相談窓口への相談のほか、人事評価面談の際、障がい者である職員に対しては、必要な配慮等の有無を把握した。 ・本人の希望を優先しながら、配置転換をし業務内容の変更を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者である職員に対しては、要望を踏まえつつも、過重な負担にならない範囲で業務内容、就労時間等に反映させる。（引き続きアンケート調査も実施。）
【環境整備・人事管理】	<ul style="list-style-type: none"> ・募集・採用にあったっては、特定の障がいを排除するようなことは行っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き公平・公正な募集・採用を行っていく。